



# 南アルプス市 社会福祉協議会 社協だより



平成30年11月18日、南アルプス市社会福祉大会の第2部として行われた『第2回ふくし勉強会2018』。総勢190名余りの市民の皆さんに参加していただき、身近な地域の問題について他人ごとではなく、自分ごととして捉え、考え、意見を共有する良い勉強会になりました。

## 目次

- ◆第15回南アルプス市社会福祉大会開催（福祉ポスター入賞作品紹介）……2
- ◆平成30年度厚生労働大臣表彰、山梨県知事表彰  
山梨県社会福祉協議会会長表彰受賞者の紹介 ……3
- ◆協議体の取り組み ……4～5
- ◆社会福祉協議会本所の紹介 ……6
- ◆平成30年度社協会費、共同募金の中間報告 ……7
- ◆慈恵寮日記、寄附報告ほか ……8



南アルプス市社協  
ホームページへの  
QRコードはこちら

# 第15回南アルプス市社会福祉大会を開催しました

平成30年11月18日(日) 桃源文化会館桃源閣において、第15回南アルプス市社会福祉大会を開催いたしました。第一部式典では、今日まで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体表彰、平成30年度福祉ポスター入賞者表彰および記念品贈呈を行いました。



第二部は、武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授、渡辺裕一氏を講師に迎え、第2回ふくし勉強会2018「雑草が教えてくれたこと」を開催しました。今回のように第二部に勉強会を開催することは初めての試みでしたが、たくさんの市民の皆様にご参加いただき、一人ひとりが自分の地域について考える良い機会となりました。

## 社会福祉の発展に功績のあった個人・団体表彰

(順不同・敬称略)

### ● 民間社会福祉施設・団体役員功労

橋本 修平 小林 義和 秋山 奈美  
堀田 礼子 堀内 翼 森本 正子  
岡田 好美 畠山 豊子 中村 由美子  
川井 栄輝 中澤 春日

### ● 社会福祉活動(団体)

折紙ボランティアさくらんぼ会

### ● 介護功労

横小路 陽子

### ● 金品寄付・労力提供

マックスバリュ東海株式会社  
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社山梨支店  
JAIFA山梨県協会

## 平成30年度 小中学校福祉ポスター入賞者

(順不同・敬称略)

### 最優秀賞



白根御勅使中学校2年 矢崎 聖那

### 優秀賞



白根東小学校3年 三枝 海司

### 優秀賞



豊小学校4年 山城 芳大

### 優秀賞



若草中学校2年 上野 空

### 佳作



白根東小学校3年 塚原 瑠梨子

### 佳作



白根東小学校3年 三井 さくら

### 佳作



八田小学校4年 中村 夢羽

おめでとうございます!

## 『森山ひろ子さん』『上八田一坪図書館「くれよんの会」』が 厚生労働大臣表彰を受賞されました!!

平成30年11月22日(木)、東京都メルパルクホールにて、厚生労働大臣表彰が行われました。南アルプス市からも個人の活動として『森山ひろ子さん』、団体の活動として『上八田一坪図書館「くれよんの会」』の皆さんのこれまでの功績が認められ見事受賞しました。この受賞を機に今後もますます充実した活動を続けていかれることを期待しています。おめでとうございます。



### ●活動の功績

森山ひろさんは、障害者施設入所者への舞踊指導を平成10年から継続して行っているほか、要望があった介護施設やサロンでの舞踊の披露、指導を通じての交流、また舞踊愛好者と共にチャリティーショーも行っています。

### ●活動の功績

上八田一坪図書館「くれよんの会」は、昭和57年に地域の一坪図書館の開設とともに司書係ボランティアとして活動開始。平成10年に会を結成し、読み聞かせ、人形劇、民話など地域に寄り添った活動を続けています。



## 第66回 山梨県社会福祉大会が開催されました!!

社会福祉の発展に功績のあった個人・団体表彰

(順不同・敬称略)

平成30年11月28日(水)、甲府市のコラニー文化ホールにおいて「第66回山梨県社会福祉大会」が開催され南アルプス市からも多年にわたり社会福祉に尽力された以下の方々が表彰されました。

### ●山梨県知事表彰

雨宮 佳子 寄特 美佐子 保坂 ますか

### ●山梨県社会福祉協議会会長表彰

高橋 多喜也 野沢 洋子 深沢 ミツ子  
横小路 大也

この度受賞されました皆様、誠におめでとうございます。今後ますますのご活躍を祈念しております。

佳作



小笠原小学校4年  
樋泉 歩優

佳作



榊形中学校1年  
岩崎 奏太

佳作



若草中学校2年  
中澤 美結



審査員特別賞

白根御勅使中学校2年  
石黒 七海



## 協議体とは

今後超高齢化、少子化はさらに進み、老々介護や認知症患者が増え、社会保障費の増大に伴う各種サービスの廃止や低下など…生活環境は大きく変化し、生活することに悩む人々が急増するとされています。今は体も元気で何の問題もなく地域で生活できている方も、5年後、10年後も果たして同じような生活ができるでしょうか？こんな悩みはありませんか？

ゴミ捨て場が遠くて  
ゴミを捨てに行くの  
が大変だ。

電球の交換とか、  
ちょっとしたことを  
手伝ってもらえたら  
なあ。

免許返納したら受診  
や買い物ができなく  
なるなあ。

近所のおばあちゃん、  
おじいちゃんが亡く  
なって1人で大丈夫  
かな？

こうした地域で起こる問題は他人ごとではなく、誰にでも起こりうる問題です。そこで地域包括ケアシステムの考えを基に、生活することに悩む人を手助けできる体制を作るための話し合いの場、「協議体」が誕生しました。

将来の自分のために、子どもや孫のために、誰もがいつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるように、「今」自分たちで考えていく事が必要です。



社協では小学校区単位や更に小さい自治会単位での話し合いを推進しています。

各小学校区では、次のような流れで協議体に向けた話し合いを重ね、平成30年度中に全ての小学校区で協議体が動き出しました。

支えあいを  
考える会

勉強会

協議体  
設置

今後の  
地域の姿  
(方向性)

市内15小学校区で協議体が動き出していますが、その話し合いの中から、「本当の地域の課題は更に小さな単位で話し合わなければ、見えてこない」との意見も多く出ています。隣近所での話し合いは、市民のみなさんが主人公です。誰でもご参加いただけます。一緒に身近な問題について話し合いませんか？



市内各地で協議体の話し合いが始まっています。ぜひ、その話し合いの輪に参加したい、力  
問い合わせ：地域福

# ～支えあいの地域を作るために～

## 社協では全職員が分担して各地区の協議体に関わっています

飯丘地区協議体では、買い物支援と居場所作りについて話し合ってきました。移動販売車を営んでいる方と連携し、チラシ配布や呼びかけを行い買い物になかなか行けない高齢者にも自分の目で見て買い物ができる喜びを感じてもらえる事を目指しています。高齢者だけでなく小学生や地域の方々も集まれる居場所作りにもつなげていきたいと考えています。



飯丘地区協議体



社協職員

櫛形北地区協議体は、上宮地、曲輪田、桃園の3つの地域に分かれ、「助けあい・支えあいの気持ちを広める」ことを共通の目的に、地域のために今できることについて話し合いを進めています。参加している職員も改めて地域住民として地域の事を考える良い機会となっています。警察の方や学校関係者も参加され、地域の課題を知るための情報共有という点でも、様々な関係機関と連携することの大切さを学んでいます。



社協職員



櫛形北地区協議体

## 協議体の活動が支援につながりました!!

D地区のAさんは、体を壊してから以前のように外出することもなくなり、家に引きこもるように…本人もケアマネジャーもどうしたらいいのかわがらんでいました。



ケアマネジャー

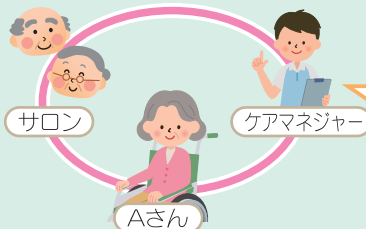
このままだとますます体の機能が低下してしまう。以前のように友人と出かけられるようにリハビリを頑張ってくればなあ。

以前のように友人と外出してお話ししたいなあ…でもこの姿をみんなに見せたくないし、迷惑もかけちゃう。



Aさん

そんな時、D地区の協議体から1つのサロンが誕生、そのサロンに参加している地域の友達が皆でAさんを心配し、サロンへ誘おうとの声が上がりました。サロンではそれまでのお茶を飲んでおしゃべりをするに加えて、Aさんの趣味ができるように準備をして参加しやすい場を作りました。



それぞれ個々で悩んでいたAさんとケアマネジャーでしたが、協議体から生まれたサロンの働きかけにより、Aさんはリハビリを頑張る気持ちになり、それを知ったケアマネジャーも協議体と連携し、サロンに自力で行けるようなプランを作成、協議体参加者もリハビリに協力したことにより、Aさんは以前のような自分を取り戻しました。

協議体が目指すものは、元気で生き生き暮らす高齢者が増えたり、安心して皆が暮らせる地域づくりです。超高齢社会がますます進む中で、この取り組みには地域のさまざまな人の理解と力が必要です。地域の有志だけでなく、地縁組織、団体、企業などが協力することで、更に安心した地域生活が送れるようになります。この協議体の活動を社協役職員が一丸となり支援していきます。

になりたいという方がいらっしゃいましたらご連絡ください。団体や企業も大歓迎です。

社課 ☎283-4121

# 南アルプス市社会福祉協議会の 新しい本所の様子をご紹介します!!



平成30年8月13日に鏡中條に移転しました。  
新しい本所も市民が、玄関ホールに集える  
空間をご用意しています。お気軽にお越しください。

本所の玄関ホールです。  
気軽に立ち寄って頂ける  
よう、自動販売機やテレビ、  
キッズスペースも用意しました。  
曜日毎に移動販売のパン屋さん  
も来ます。是非お立ち寄りください。



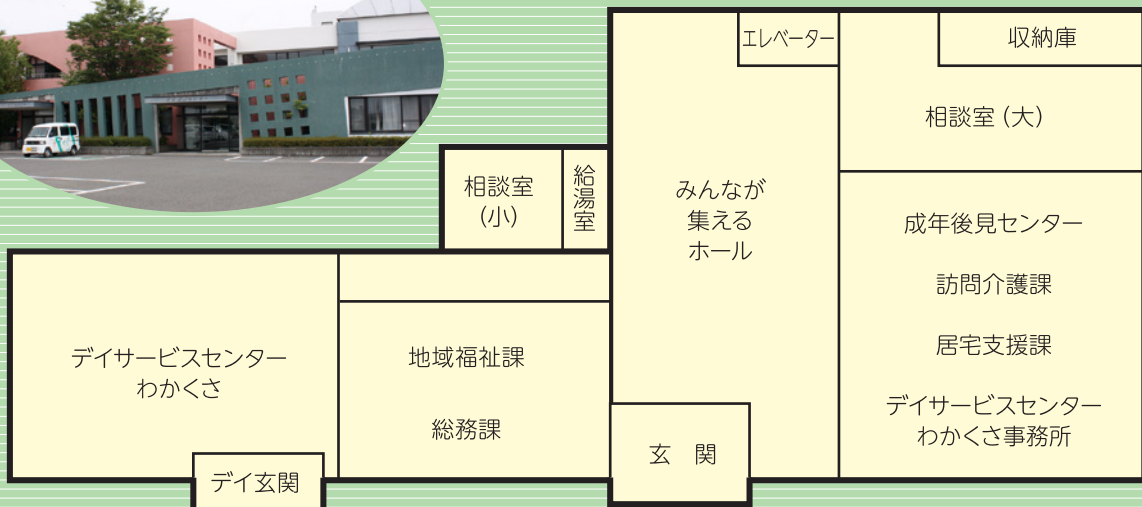
事務所内レイアウト (略図)



みらいファームやふじかわどりいむ  
の方などが毎週新鮮な野菜やパン  
を販売に来てくださり、お昼休み時  
には買い物客で賑わっています。



キッズスペース  
もあるよ!!



栄養指導室



小会議室

2Fの栄養指導室、小会議室、大会議室は一般へ貸出ししています。気軽にお問い合わせください。



大会議室



市民の皆様  
新しくなった本所へ是非お越しください!!  
職員一同、お待ちしております!!



# みなさまからいただいた社協会費と共同募金は さまざまな福祉事業に使われています

今年度も市民のみなさまには、社協会費ならびに共同募金にご協力いただき誠にありがとうございます。

南アルプス市社会福祉協議会では基本理念である「わたしがつくる みんなでつくる 住民自立のまち」を進めていくために、お寄せいただいた社協会費や共同募金を、社会福祉事業の財源として様々な事業に有効活用させていただいています。



## 平成30年度 社協会費中間報告

(平成30年12月20日現在)

区分	地区	金額(円)
一般会員 (自治会)	八田	1,637,000円
	白根	4,812,000円
	芦安	118,000円
	若草	2,634,000円
	櫛形	4,539,100円
	甲西	2,933,000円
	その他	2,000円
合計	16,675,100円	

区分	金額(円)	説明
一般会員	個人	0円
	団体	92,000円
賛助会員	個人	28,000円
	団体	25,000円
合計	145,000円	

## 平成30年度 赤い羽根共同募金中間報告

募金種別	金額(円)	説明
家庭募金	9,147,899円	自治会長・組長さんのご協力をいただき、市内の各世帯へお願いした募金です。
街頭募金	68,011円	ボランティアさんのご協力をいただき、店頭や社協のイベント等で行った募金です。
大口募金	1,846,892円	民生委員さんにご協力いただき、市内の企業・団体からいただいた募金です。
職域募金	631,900円	事業所・職場等で行われる自発的な募金です。
学校募金	94,383円	市内の小・中学校の児童会、生徒会による自発的な募金です。
自動販売機募金	6,974円	社協管理施設に設置された自動販売機の売上の一部を募金としていただいています(設置場所: デイサービスゆうかり、社協本所)
合計	11,796,059円	

(平成30年12月20日現在)



赤い羽根共同募金  
街頭募金



地域における減災・防災のまちづくり事業  
(災害ボランティアセンター設置訓練)



ふくしのころを育む事業  
(福祉教育白杖体験)



赤い羽根自販機の設置

### その他にも多くの事業が行われています

- ボランティア事業
- ボランティア団体育成事業
- ふれあいいきいきサロン実施事業
- 地域特別事業
- 地域における減災・防災のまちづくり事業
- みんなで地域をよくする事業
- ふれあい広場事業
- 歳末助け合い事業
- 小地域ネットワーク事業
- 社会福祉大会開催事業
- 広報誌(手をつなごう、社協だより)発行事業 ほか

♥今年度もみなさまから多くの善意をいただきました。ありがとうございます♥



慈恵寮日記

慈恵寮は、多くの地域の方々のご支援ご協力をいただいています。山寺柿平愛育会などの団体や個人より古タオルや毛糸などの寄付、地域との合同防災訓練、柿平子供クラブ、リトルシニアなど寮内の落ち葉掃きや個人での環境整備、納涼会や交流運動会などの事業への参加協力など年間を通じて多くの団体、地域の方々に支えていただいています。長年地域の皆様と一緒に歩んでこれたことに改めて心から感謝申し上げます。



地域の方々との合同防災訓練

善意によるご寄附 ありがとうございます

●ご寄附いただいた金品は貴重な財源として社会福祉事業推進に役立たせていただきます。(順不同)  
平成30年6月1日～平成30年12月28日までのご寄附

一般寄附

- 百々八区二桁会 代表 進藤吉男 様……………10,000円
- 南アルプス市体育協会 社交ダンス部
- 代表 深沢完治 様……………30,000円
- 匿名 名様……………50,000円
- 公益社団法人 南アルプス市シルバー人材センター 様……………58,280円
- トヨタ自動車東日本労働組合 様……………41,441円
- 匿名 名様……………6,181円



公益社団法人 南アルプス市  
シルバー人材センター 様



トヨタ自動車東日本労働組合 様

物品寄附

- 匿名 名様……………毛糸約5箱
- 匿名 名様……………24色 色鉛筆 14セット
- 南アルプスライオンズクラブ
- 会長 三枝正揮 様……………食料品 5箱
- マックスバリュ東海(株) 様……………車椅子1台



南アルプスライオンズクラブ  
会長 三枝正揮 様



マックスバリュ東海(株) 様  
(※マックスバリュ店舗所在地13の県内  
各社会福祉協議会へ車椅子1台ずつを寄附)

寄附金の活用として(ご報告)

平成29年度中に『子供たちのために活用してほしい』と南アルプス商業協同組合 様より頂いた寄附金をもって、若草小学校へ、「若草まもりたい」と印字された反射安全タスキを助成させていただきました。この反射安全タスキは、子供たちは地域の宝、学校と地域のつながり、地域と若い世代をつなぐ取り組みとして、児童自身が着用することももちろん、地域の方々も近隣外出時や児童登下校時の交通安全見守り活動時に着用し、学校と地域住民が連携し交通安全や防犯活動に役立っています。



南アルプス市社会福祉協議会のフェイスブックも見てね!!



南アルプス市社会福祉協議会では、各種講座、事業開催などタイムリーな情報をいち早く市民の皆様へ届けるために、広報誌やホームページに加え、フェイスブックページを開設しています。市民の方々からの『いいね』が増えるよう、随時更新していきます。



アドレス  
<https://www.facebook.com/minami.alpsshakyo/>

社協について  
ご意見ご感想をお寄せください

〒400-0332 南アルプス市鏡中條1642-2  
南アルプス市社会福祉協議会「社協 意見・感想係」  
e-mailでも受け付けます。  
[info@minami-alpsshakyo.or.jp](mailto:info@minami-alpsshakyo.or.jp)

【発行】

社会福祉法人 南アルプス市社会福祉協議会  
〒400-0332 南アルプス市鏡中條1642-2  
TEL055-283-8711(代) FAX055-283-4167  
URL <http://www.minami-alpsshakyo.or.jp/>

